

# 記入例

様式第2号（第1条の4関係）

（表面）

		社会保険ならアに○ 国保や誰かの扶養に入っているならウに○		児童手当 認定請求書				提出年月日		※受付確認年月日			
宮古島市長 殿								記入日		令和 . . .			
請求者	①（ふりがな）	所得の高い保護者（父母等）の 氏名・性別・生年月日、配偶者の 有無・住所・電話番号を記入。				②性別	男・女	③生年月日	昭和・平成 . . .	※認定・却下年月日		※支給開始年月	
	氏名 （法人名等）					④職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	⑤配偶者	有・無	令和 . . .		令和 年 月 月分 （令和 年 月分）	
	⑥住所 （法人の主たる 事務所の所在地）					⑧請求者の加入している 公的年金制度の種別		④職業で アに○をしたなら ア 厚生年金に○ ④職業で ウに○をしたなら イ 国民年金に○		⑨所得 の状況		令和 年分所得額 （請求者） 円 （配偶者） 円	
⑦個人番号	①の人の12桁の 個人番号（マイナンバー）を記入。												
配偶者等	⑩（ふりがな）	⑤で有りに○をした方は、配偶者（妻また 夫）の名前・生年月日を記入。				⑪生年月日	昭和・平成 . . .	⑫請求者の控除対象配 偶者または同一生計配 偶者の場合に○印		控除対象配偶者 ・ 同一生計配偶者		⑬借 番	
	氏名					⑩職業	ア. 被用者 イ. 公務員（勤務先： ウ. 被用者等でない者	⑫請求者の控除対象配 偶者または同一生計配 偶者の場合に○印		⑬借 番		⑩の人の12桁の個人番号（マイナンバー）を記入。	
	⑭住所 （⑥と異なる場合）					1月1日時点の住所 （1～5月分は前年、 6～12月分は本年）							
⑯児童の兄弟等 （18歳に達する日以後の最初の 3月31日を経過した後22歳 に達する日以後の最初の3月 31日までの間にある者）	氏名	続柄	生年月日	監護相当 の有無	生計費負担 の有無	同居・別居 の別	海外留学をしている 場合の出国年月	[注意] ⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」 の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての 確認書」をご提出ください。				※算定対象 の場合に○印	
	右の [注意] に該当する兄弟がいる場合、その兄弟の氏名、続柄、 生年月日を記入し、監護相当、生計費負担の有無・同居、別居に							令和 年 月					
⑰児童	氏名	続柄	生年月日	監護の有無	生計関係	同居・別居 の別	海外留学をしている 場合の出国年月	住所 （別居の場合）	※児童との関係 該当する場合に ○印	※第3子以降の 場合に○印	※3歳未満の 場合に○印	※左記以外の 場合に○印	※手当月額
	18歳年度末（～H18.4.2生）までの児童をすべて記入してください。 監護の有無、生計関係の同一・維持、同居、別居に○をしてください。 ※児童と別居の場合、「別居監護申立書」の提出が必要になりますの で、宮古島市ホームページから様式をダウンロードし、添付してくだ さい。							年 月	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円
								年 月	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円
								年 月	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円
								年 月	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円
⑱支払希望 金融機関	名称	預金種別	支店コード	支店名	口座番号	口座名義						※合計月額	
	①に記入した方名義の金融機関の情報を記入し、通帳の写しを添付。												円

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。